

第1回認知運動療法セミナー（東京）

テ ー マ 左半球損傷の世界

ー失行症の病態と治療を探求するセラピストになる！ー

開催概要 認知神経リハビリテーションにおける失行症者へのアプローチは、書籍や文献、コース等で紹介されているが、その具体的な考え方や実技による指導を受ける機会は十分とはいえない。本セミナーでは失行症者の病態解釈、観察、訓練における考え方の解説、また De Renzi の検査、Florida test というプロトコールに基づく観察の実施方法とその諸項目の分析、さらに実技を通じた複数の訓練を経験し、臨床実践の理解を促すことを目的とする。

日 程 平成26年1月13日（月祝）

会 場 東京リハビリテーション専門学校

08:30-09:00 受付

09:00-10:00 失行症の神経科学とその病態解釈（金森）

10:05-11:05 失行症者の行為の観察における基本的な考え方（鶴埜）

11:10-12:10 失行症者に対する訓練の組織化の考え方（中里）

12:10-13:00 昼休憩

13:00-14:00 プロトコールに基づく観察の解説と実技（講師全員）

14:10-16:10 訓練の実技（講師全員）

16:20-16:50 失行症者の行為とその回復に関する要点（鶴埜）

16:50-17:00 質疑応答